

# 令和6年度 災害ボランティア研修会

- 1 目 的 令和6年1月1日に発生した石川県能登地方を震源とする地震により、石川県内で最大震度7が観測され、4県（石川県、富山県、新潟県、福井県）で甚大な被害が発生しました。発災直後から被災された方々への懸命な救援・支援活動が行われている中、9月21日、甚大な被害を受けた奥能登地方に線状降水帯が発生し、河川の氾濫や土砂災害が相次ぎ、人的被害も発生しました。また、能登半島地震の後に建設された輪島市と珠洲市の仮設住宅で床上浸水が確認され、これから少しずつ復興に向けて一步を踏み出していこうとする矢先に再び災害に見舞われました。そのため、被災した地域では、被災家屋の片づけや被災された方の心身のケアなど、多くのボランティアやNPO、企業等による長期的な支援活動が期待されています。
- このような状況下、被災地が主体となって生活再建に向けた取り組みを進めるためには、地域の関係者同士の連携・協働が必要不可欠です。また、地域協働型災害ボランティアセンターの設置・運営に向けては、市町内で災害時支援に関するネットワークを構築しながら、災害ボランティアセンターに携わる人材を養成することが求められます。
- 本研修は、能登半島地震における被害状況や支援活動等の報告や意見交換を通じて長期的な視点を持った支援につなげるとともに、平時から広域・市町域で地域の関係者同士の連携・協働が進められるようになることを目的に開催します。
- 2 主 催 社会福祉法人 愛媛県社会福祉協議会
- 3 日 時 【1日目】 令和7年2月20日（木）10：00～16：00  
【2日目】       "       21日（金）10：00～15：30
- 4 会 場 愛媛県総合社会福祉会館 2階「多目的ホール」（松山市持田町三丁目8番15号）
- 5 内 容 別紙1「プログラム」参照
- 6 参加対象 (1)【1日目】2月20日（木）  
・社会福祉協議会の役職員のみ  
(2)【2日目】2月21日（金）  
・社会福祉協議会、社会福祉法人、NPO法人、士業団体、行政等の役職員  
・民生委員・児童委員等、地域活動や生活課題解決等に関心のある方  
・愛媛県災害ボランティア事前登録者
- 7 講 師 日野ボランティア・ネットワーク 代表 山下 弘彦 氏
- 2000年に発生した鳥取県西部地震後、日野町を拠点に諸機関と連携して子どもから高齢者まで地域ぐるみで被災後の地域づくり活動に取り組む。東日本大震災、鳥取県中部地震、平成30年7月豪雨など大規模災害時には、災害ボランティアセンターなどを通じ住民や地域の支援にあたっている。能登半島地震では、石川県輪島市の災害ボランティアセンターの運営支援を行っている。
- 一般社団法人BIG UP石巻 代表理事 阿部 由紀 氏
- 東日本大震災当時、ボランティアセンターを担当するなど、長年、石巻市社会福祉協議会に勤務。退職後「一般社団法人BIG UP石巻」を設立。東日本大震災の際の恩返しの想いを込めて、全国各地の被災地で活動しており、能登半島地震では、石川県珠洲市の災害ボランティアセンターの運営支援を行っている。その他、高齢者や子どもの居場所やコミュニティ作り、ネグレクトなど虐待を受けている子どもの支援を行っている。

- 8 参加費 無料
- 9 申込方法 別紙2「参加申込書」に必要事項をご記入の上、下記事務局へメール又はFAXでお申込みください。【申込締切：令和7年2月6日（木）】
- 10 情報交換会 2月20日（木）18：00から講師を交えた情報交換会を開催します。参加の有無については、「参加申込書」にご記入ください。  
【時間】18：00～20：00  
【会費】5,000円（現地にて支払い）  
※情報交換会の時間・会費については、上記のとおりです。会場については、後日お知らせします。（会場は松山市中心街の予定です）
- 11 その他 (1) 個人を特定する情報は、「愛媛県社会福祉協議会個人情報保護規程」に基づき適正に取り扱います。申込書の記載内容は名簿として、必要な範囲で配付します。  
(2) 駐車場には限りがありますので、満車の場合は有料駐車場をご利用ください。なお、その際の駐車料金は自己負担となります。  
(3) 昼食は各自でご用意ください。  
(4) ご不明な点等がありましたら、下記までご連絡ください。
- 12 事務局 愛媛県社会福祉協議会 地域福祉部 地域福祉課（担当：葛本・八木）  
〒790-8553 松山市持田町三丁目8番15号  
TEL 089-921-8912 FAX 089-993-7738  
Eメール chiiki@ehime-shakyo.or.jp

### 会場・有料駐車場案内図



(別紙1)

## 令和6年度 災害ボランティア研修会 プログラム

### 【1日目】2月20日(木)

時 間		内 容
9:30~10:00	30分	受 付
10:00~10:10	10分	オリエンテーション
10:10~12:00	110分	講義「災害ボランティアセンターに関する基礎知識と心得」 ・何のために災害ボランティアセンターを設置・運営するのか ・災害ボランティアセンターの機能と多様な主体と連携・協働した運営 について(地域協働型災害ボランティアセンターについて) 【講 師】 一般社団法人BIG UP石巻 代表理事 阿部 由紀 氏
12:00~13:00	60分	昼食休憩
13:00~15:00	120分	講義・演習「被災者の置かれている状況の理解と 平時から築く災害時支援ネットワークについて」 ・災害時における被災者の状況・心情を理解するための演習 ・命を繋げるための防災活動・防災意識の啓発 ・日常からの地域づくり、ネットワークづくりの必要性 【講師・コーディネーター】 日野ボランティア・ネットワーク 代表 山下 弘彦 氏
15:00~15:15	15分	休憩
15:15~16:00	45分	【まとめ】 日野ボランティア・ネットワーク 代表 山下 弘彦 氏 一般社団法人BIG UP石巻 代表理事 阿部 由紀 氏
16:00	-	1日目終了

### 【2日目】2月21日(金)

時 間		内 容
9:30~10:00	30分	受 付
10:00~10:10	10分	開 会・オリエンテーション
10:10~10:30	20分	報 告「令和6年能登半島地震における県内社会福祉協議会の取組み」 【説 明】 愛媛県社会福祉協議会
10:30~12:30	120分	活動報告「能登半島地震における支援活動について」 【報 告】 (1) ボランティアバス参加者 嶋崎 晃年 氏 (2) 愛媛県災害時要配慮者支援チーム 河上 忠浩 氏 (3) 宇和島市社会福祉協議会 地域支援係長 奥野 佳代 氏 【コーディネーター】 日野ボランティア・ネットワーク 代表 山下 弘彦 氏 【コメンテーター】 一般社団法人BIG UP石巻 代表理事 阿部 由紀 氏
12:30~13:30	60分	休憩
13:30~15:00	90分	意見交換「能登半島地震の経験を愛媛県でどう活かしていくのか」 【コーディネーター】 日野ボランティア・ネットワーク 代表 山下 弘彦 氏 一般社団法人BIG UP石巻 代表理事 阿部 由紀 氏
15:00~15:30	30分	総括「災害にも強い地域づくりについて」 【講 師】 日野ボランティア・ネットワーク 代表 山下 弘彦 氏 一般社団法人BIG UP石巻 代表理事 阿部 由紀 氏
15:30	-	閉会

※上記プログラムは変更となる場合もありますのでご了承ください。